

地域未来牽引企業 各位 殿

経済産業省
地域経済産業グループ
地域企業高度化推進課

地域未来牽引企業の制度見直しに関するお願い

平素より、経済産業政策へのご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

「地域未来牽引企業」の皆様は、地域経済を牽引いただくことを心より期待申し上げます。

さて、2月18日に開催されました産業構造審議会地域経済産業分科会・中小企業政策審議会基本問題小委員会合同会議におきまして、地域未来牽引企業制度は、地域経済の牽引をより強力に支援する(本格支援)観点から、下記の3点の見直しを実施することになりました。

① 更新性の導入

選定の有効期間は、令和6年度末までとします(参考1)。

② 類型に応じた目標の設定【依頼事項】

下記の類型の選択(複数選択も可)をお願いします(参考2)。その上で、類型に応じた目標の設定をお願いします(参考3)。更新に当たっては、その目標達成に向けた取組状況等を考慮させていただきます。なお、目標について事業者名を特定する形で公表する場合には、事前に、確認させていただきます。

類型	概要
① グローバル型	地域に拠点を残しつつ、製品・サービスを海外に輸出する、若しくは、海外で生産・提供する、又は、国内で外国人の消費を取り込む事業者
② サプライチェーン型	国内外で使用・消費される製品・サービスについて、それらの原材料・部品調達、生産、流通、販売など、サプライチェーンの一部を担う事業者
③ 地域資源型	地域の資源(農林水産物、鉱工業品、技術、食文化、自然景観、観光資源等)を活用して、製品・サービスの生産・提供を行う事業者
④ 生活インフラ関連型	主に地域住民を対象として、日常生活に関わる製品・サービスの生産・提供を行う事業者

<提出方法>

所定の様式(以下、URLよりダウンロード可能です)に記載の上、ファイル名「〇〇県_事業者名.xlsx」でご提出ください。以下に送付してください。

(ダウンロード URL) ※「地域未来牽引企業」で検索し、経済産業省ホームページを確認いただくとスムーズです。

https://www.meti.go.jp/policy/sme_chiiki/chiiki_kenin_kigyous/seido_minaoshi/index.html

(送付先メールアドレス) chiiki_mirai_kk@meti.go.jp

<提出期限>

令和2年5月29日(金)までに提出ください。

※ 各種補助金等の加点措置をご希望の場合は、補助金の公募締め切り日前にご提出ください。

③ 目標に応じた重点支援

目標設定に応じて、各種補助金等において加点などの優遇措置を講じます(参考4)。

【お問合せ・連絡先】

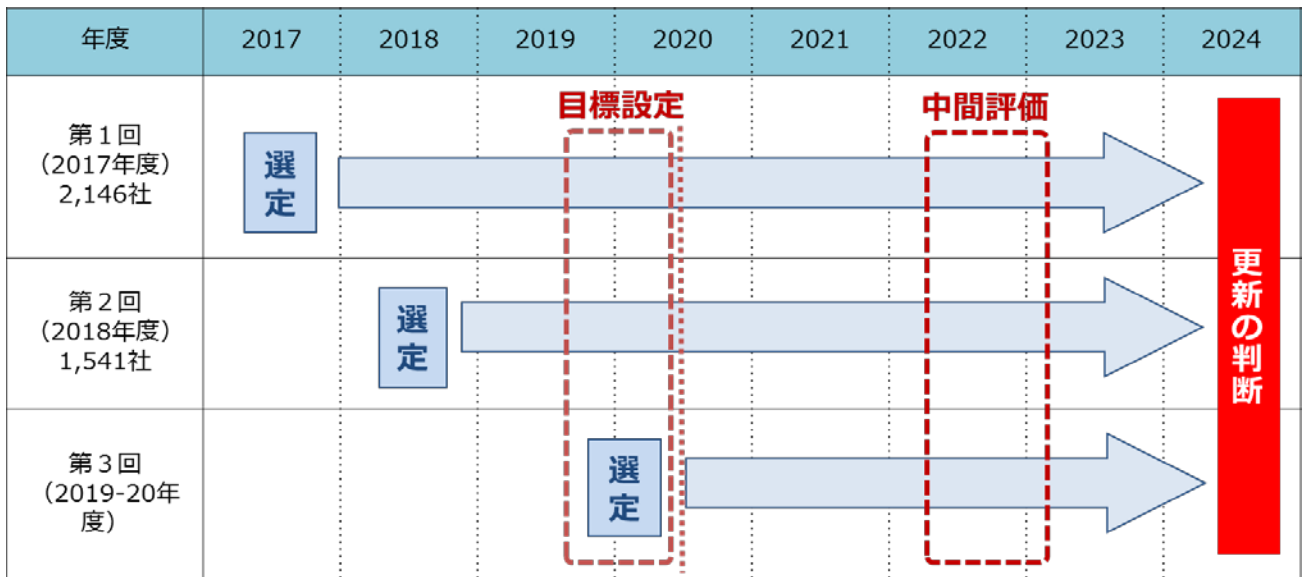
経済産業省 地域経済産業グループ

地域企業高度化推進課（担当）荒川、伊佐、山本

（電 話） 03-3501-1587(直通)

（メール） chiiki_mirai_kk@meti.go.jp

（参考1）更新性のイメージ



※2022 年度の中間評価を経て、各者の意向を踏まえつつ。2024 年度に更新の判断をします。

（参考2）企業類型の参考事例

類型 期待される役割	グローバル型 海外需要の獲得	サプライチェーン型 サプライチェーンの維持・強化	地域資源型 地域資源の活用・雇用の下支え	生活インフラ関連型 生活基盤の維持
目標例	輸出額 利益率 等	売上額 取引先数 等	観光客向け売上額 地域の雇用者数 等	住民向けサービス向上 財務強化 等
支援例	・設備投資 ・新技術・商品開発 ・海外展開	・設備投資 ・共同研究・開発	・販路開拓 ・新商品開発 ・ブランディング	・経営基盤の強化 ・IT導入 ・新サービス開発
資金繰り、人材確保・育成、事業承継の円滑化 等				

グローバル型（例）

海外数十カ国に輸出する
国産シェアトップの医療機器
を有するメーカー（愛知県）



サプライチェーン型（例）

航空宇宙事業で高精度の部品
を製造するメーカー（茨城県）



地域資源型（例）

地元の伝統文化や自然を
アドベンチャー・ツーリズムとして
提供する宿泊業者（北海道）



生活インフラ関連型（例）

イベントを企画し、
観光客誘致の取り組みを
進める鉄道会社（和歌山県）



(参考3) 目標の参考事例

類型	業種例	目標イメージ
グローバル	酒造メーカー	海外向けに、地域資源を活かした新商品を開発し、 2023年度までに、海外売上比率を現在のX%からY%に引き上げ 、海外における当地域の知名度の向上に寄与する。
	商社	国内外に食品を販売。今後、海外の高級スーパーへの展開を進め、 海外の取引店舗数を2023年度までに現在のX倍に伸ばす 。また、 経常利益率Y%の達成 を目指す。寄付などを通じて収益の一部を地域に還元する。
サプライチェーン	機械器具製造業	働き方改革を推進しながら、 従業員一人当たりの売上高を、2023年度までにX%増加 させる。また、 地域の事業者と連携して、新分野の事業化をY件進め 、地域経済の活性化に貢献する。
	IT企業	地域内外の顧客企業のニーズに対応できる 新システムを開発し、ソリューションを提供 することで、2023年度までに、 取引先数をX%以上、顧客満足度をY%以上増加 させる。
地域資源	農業	地域の協賛農家数を2023年度までにX%増加 させ、 売上を現在のY倍、従業員数を現在のZ倍 とする。体験農業を拡充し、 地域内外から人を呼び込み、地域の特産物についての理解 を広げる。
	ホテル	国内外からの宿泊客数を、2023年度までに現状のX倍とし、従業員数をY倍に増やす 。また、宿泊客へ提供する食事の 地元食材料利用率をY倍に増やすこと で、地産地消を進め、地域貢献を果たしていく。
生活インフラ関連	バス会社	今後5年以内に、ICカードの導入や利用状況を踏まえた運行の見直しなどにより、 生産性をX%以上増加させるとともに 、地域住民の利便性を向上させていく。また、 地域の観光ルートの開発やイベントにより、5年後も乗客数を横ばいで推移 させる。
	小売業	宅配サービスや近隣自治体に出向く移動販売の実施により、 買い物に困難な地域の高齢者にもサービスを届けるとともに、2023年度も売上高を横ばいで推移 させ、住民の生活を支える。

(参考4) 目標に応じた重点支援のイメージ

★:採択審査加算・優遇配慮 ●:特別枠等の設定 ◆:活用の促進

企業類型 支援分類	グローバル型	サプライチェーン型	地域資源型	生活インフラ関連型
経営基盤強化/ 生産性向上	★ものづくり補助金（補正、当初）：生産性向上のための設備投資等を支援			
	★持続化補助金（補正）：経営計画の策定及び販路開拓等を支援			
	★IT導入補助金（補正）：生産性向上等のためのITツール導入を支援			
	★サイバーセキュリティお助け隊実証事業（当初）：サイバーインシデント発生時の対応、復旧等を支援			
人材育成・確保	●大企業人材等の地方活躍推進（補正）：中途採用のための求人費用等を支援			
	◆地域中小企業人材確保等支援（当初）：経営支援機関の能力向上を通じて、中小企業の人材確保を支援			
	●外国人留学生在留資格変更許可：日本に就職する外国人留学生の在留許可手続を簡素化			
研究開発/ 製品開発/実証	★戦略的基盤技術高度化・連携支援（当初）：ものづくりのための研究開発等を支援			
	★地域イノベーション支援（補正、当初）：支援機関支援を通じた企業の新事業等を支援			
	★医工連携イノベーション推進事業（当初）：医療機器の開発・事業化の支援			
	★地域・企業共生型ビジネス（当初）：地域の課題解決につながる取組を支援			
販路開拓	◆中小企業知的財産活動支援事業（当初）：企業の知的財産（特許等）の取得・侵害対策等についての支援			
	★JAPANブランド育成支援等事業（当初）：海外展開・インバウンド需要獲得を支援			
	★新輸出大国コンソーシアム（補正、当初）：専門家派遣による海外展開支援			
	●J-GoodTech：ビジネスマッチング支援			
	◆中堅・中小企業輸出ビジネスモデル事業（当初）：新たな輸出ビジネスモデルを構築する事業者を支援			
事業承継	★事業承継補助金（補正）：事業承継後の経営革新等を支援			

※(補正)は令和元年度補正予算、(当初)は令和2年度当初予算